



羅針盤

2017年度 第13号
都立豊多摩高等学校
進路図書部

2017（平成29）年11月29日発行

英語外部試験利用入試について

「大学選ぶ.com」、「キャンパス アサヒ・コム」より抜粋

「読む・聴く・書く・話す」の英語4技能試験（英語外部試験）で基準以上の高得点を取った人が入試で優遇されたり、英語の試験が免除されるという制度です。2020年度からの英語4技能試験の導入に先立ち、既に多くの大学が民間の英語4技能試験を活用しており、さらに増加する予定です。

それぞれの外部試験の特色

◆ 英検

英検は、これまでの英語外部試験では最も実績があります。級ごとに問題のレベルが異なり、受験生は自分の目標に合った級の合格を目指します。志望大学によって、入試優遇で必要とされる英検の級は違いますが、2級か準2級以上という大学が多く、難易度が高い大学は準1級以上のところもあります。

試験内容

準1級 料金 6,900円

「リーディング」4択式41問＋「ライティング」筆記式1問 計90分

「リスニング」4択式29問 25分

「スピーキング」試験官1名との英会話 約8分

2級 料金 5,800円

「リーディング」4択式38問＋「ライティング」筆記式1問 計85分

「リスニング」4択式30問 25分

「スピーキング」試験官1名との英会話 約7分

年間試験実施回数：年3回

英検CSEスコア

英検が他の試験と違う点は、各級ごとに問題が違うという点です。（他の試験は、全員が同じレベルの問題を受験する）また、スコアだけでなく、その級の合格・不合格がありますから、志望校で要求されているレベル以上の級を受験し、合格することが最低条件となります。英検の各級の試験内容と3回分の過去問がネット上にあります。英検公式サイトでは、2級から5級の英検対策ができるスマホ・タブレットのアプリ「スタディギア for EIKEN」が提供されています。

◆ TEAP 料金 15,000円

試験内容

「リーディング」マークシート方式。試験時間は70分（60問）

「リスニング」マークシート方式。試験時間は50分（50問）

「ライティング」記述式（英作文）。試験時間は70分（2問）

「スピーキング」試験官と1対1での会話。試験時間は10分（4問）

試験時間：合計200分

試験開催回数：年3回

スコアの有効期限：2年間（直近のシーズンとその翌シーズンの大学入学に利用可能）

TEAPは日本英語検定協会と上智大学が共同開発した試験で、英検と似た形式の問題も多く出題さ

